

[003] 九州大学農学部農場年報 : 第3号

<https://doi.org/10.15017/13213>

出版情報 : 九州大学農学部農場年報. 3, 2002-03. 九州大学農学部附属農場
バージョン :
権利関係 :

V. 地域社会への貢献

1. 公開講座

当農場では、本場（原町農場および篠栗果樹園）および高原農業実験実習場において1983年以来11回の公開講座を開催しており、1998年は本場において「農業と私達の食生活」を、1999年は「これからの農業と環境問題」を開講した。概要は以下の通りである。

1998年

- 1). テーマ：農業と私達の食生活 -農産物の収穫と加工を体験し、食生活と農業の関わりについて考える-
- 2). 講師：農場教官および技官
- 3). 受講者：高校生、大学生および若い社会人を中心に32名
- 4). 日程：1998年7月22日～7月24日（2泊3日の合宿形式）

実施日程

月日	時間	1班	2班
7月22日 (水)	9:30～ 10:10	開講式	
	10:20～ 12:00	研究紹介と講義	
	13:00～ 16:30	大豆の収穫と豆腐作り (作物・機械研究室)	畜産物加工 (畜産研究室・高原農場)
7月23日 (木)	9:00～ 12:00	搾乳と乳牛管理 (畜産研究室・高原農場)	果樹の管理・収穫・品質調査 (果樹研究室)
	13:00～ 16:30	畜産物加工 (畜産研究室・高原農場)	大豆の収穫と豆腐作り (作物・機械研究室)
7月24日 (金)	9:00～ 12:00	果樹の管理・収穫・品質調査 (果樹研究室)	搾乳と乳牛管理 (畜産研究室・高原農場)
	13:00～ 14:30	講座の総括	
	14:30～ 14:45	閉講式	

1999 年

本年度から福岡県の教育研究センターの研修プログラムの一環として、主に小・中・高の教員を対象とした公開講座を行うこととした。

1. テーマ：これからの農業と環境問題
2. 講師：農場教官および技官
3. 受講者：小・中・高の教員および若干名の大学生
4. 日程：1999 年 7 月 28 日～7 月 30 日（2 泊 3 日の合宿形式）

実施日程

月日	時間	1班	2班
7月28日 (水)	9:30～ 10:10	開講式 実習内容説明	
	10:20～ 12:00	講義	
	13:30～ 16:30	解説：畜産と環境問題 実習：堆肥製造	解説：肉牛について 実習：牛の手入れ 実習：鶏の体の構造
7月29日 (木)	9:00～ 12:00	実習：搾乳 実習：乳加工（バター、ソフト クリーム） 解説：日本酪農の現況	解説：畜産と環境問題 実習：堆肥製造
	13:30～ 16:30	農場の研究紹介 講義（作物部門、園芸部門）	
7月30日 (金)	9:00～ 12:00	解説：肉牛について 実習：牛の手入れ 実習：鶏の体の構造	実習：搾乳 実習：乳加工（バター、ソフト クリーム） 解説：日本酪農の現況
	13:30～ 16:00	総括・討論会	
	16:00～ 16:15	閉講式	

2. サマーキャンプ

1998 年：第 3 回「九州大学高原牧場サマーキャンプ」を 8 月 7 日～10 日の 3 泊 4 日の日程で行った。参加人数は 10 家族 29 名。

1999 年：第 4 回「九州大学高原牧場サマーキャンプ」を 6 月 7 日～10 日の 3 泊 4 日の日程で行った。参加人数は 7 家族 27 名。